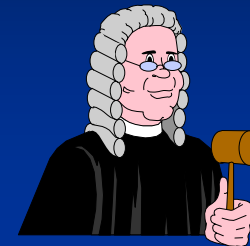


講義を行うにあたっての注意

■ 講義は静かに行いたい

- 私語をしないこと
- 質問は随時OK



• 出席は取らない(自由に休んでよろしい)

- 成績は試験またはレポート(未定)
- 出席は考慮しない(出席点はない)
- 遅刻はしないこと ==> 開始時刻? 14:40?



• 大学と高校の違い

• 人や先生に聞く・質問すること

• 電子メール: “非”常勤のため

素朴な疑問

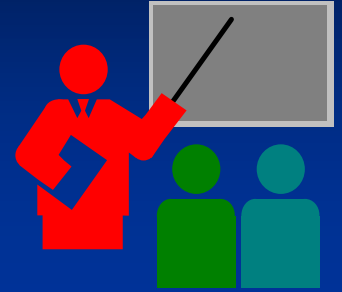
コンピュータによる統計解析：SASを利用した統計解析

- 統計ってナニ? 数学の親戚?
- SASってナニ?
- SASってどう読むの? どう発音するの? ?
- 講義は難しいの?
- 単位は取り易いの?
- 1000円(以上)の価値はあるの?
- 先生は怖い? 非常勤? どの人?
- 先輩の評判は?
- ... ?

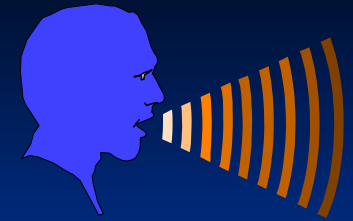


講義の概要

- 講義内容：SASを使ってのデータ解析
 - 統計、データ解析、隠れた構造の捉え方
 - SASの基本的な使い方
 - データのファイル化、レポートの作成
 - 基礎統計量：アドバンスコースだから(統計入門を経た講義)
 - 回帰分析、主成分分析、(因子分析、)...：多変量解析
 - 実習をしながら、演習も交えて
 - 計算結果の電子的な利用：電子メールやワープロで
- 資料を提示しての講義
 - 提示物はプリントや資料のコピー
 - 資料は配布、ノートの取り方



コンタクトの方法



- 講義用メーリングリスト(ML)の開設

- compstat@list.waseda.jp
- 一斉配信、通知：一対多
- 質問・回答の共有、全員への周知
- 電子メール(一対一)も良いが.....

- ホームページの開設

- <http://peter.rd.dnc.ac.jp/ice/kougi/>



- “非”常勤の教員：何時でもは会えない

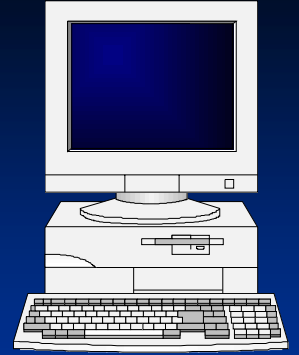
- レポート：電子メールまたはワープロ(MS-Word, ...)
- 手書きはダメ：電子情報の利用

開講日程：木曜日、第4限



- | | |
|------------------------|----------------------|
| 01) 10月02日 : 講義の進め方 | 10) 12月11日 |
| 02) 10月09日 | 11) 12月18日 |
| 03) 10月16日 | (冬季休業) |
| __) 10月23日 <== 体育祭で休 | 12) 01月08日 |
| 04) 10月30日 | 13) 01月15日 |
| 05) 11月06日 | 14) 01月22日 : 学部試験期間? |
| 06) 11月13日 | 15) 01月29日 : 学部試験期間? |
| 07) 11月20日 | |
| 08) 11月27日 <== 演習(自習)? | |
| 09) 12月04日 | |

SAS を使うにあたって



- 電源の入れ方
- ポータルシステムへのログイン：アカウントが必要
 - 講義室のパソコン(計算機)を使うために(Windows)
- statシステムへのログイン：講義受講者には用意
 - SAS がインストールされているマシン(UNIX)
 - データやプログラムは残る：年度末まで
- ファイル転送：教室のパソコンと stat システムの間で
 - 入力データファイル
 - 出力結果ファイル：stat システム側にプリンタがない

参考書の紹介

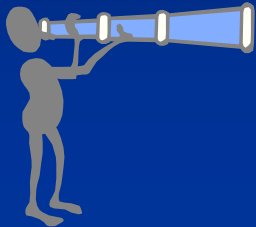


- 市川伸一他著、SASによるデータ解析入門[第2版]、東大出版会、ISBN4-13-064048-8、3200円
- 大橋靖夫他著、SASによる実験データ解析入門、東大出版会、ISBN4-13-xxxxxx-x、3800円
- Geoff Der 他、A Handbook of Statistical Analysis using SAS, Chapman & Hall/CRC, ISBN1-58488-245-X, 7760円?
- 新村秀一著、パソコンによるデータ解析、講談社ブルーバックス(B1095)、ISBN4-06-257095-5、800円
 - SPSS という統計ソフトをベースに使いながら解説しているが データ解析の本質については何ら問題なく読める。手軽で参考になると思う。
- 得津一郎・高橋秀世著、SASでらくらく統計学 -- 経済・経営のためのデータ解析入門 --、有斐閣、ISBN4-641-08575-7、2400円
 - パソコン用SAS を使いながら統計解析を解説している参考書。
- 永田靖・棟近雅彦著、多変量解析法入門、サイエンス社、ISBN4-7810-0980-9、2200円
- 豊田秀樹著、SASによる共分散構造分析、東大出版会、ISBN4-13-xxxxxx-x、3800円
- 豊田秀樹著、原因をさぐる統計学、講談社ブルーバックス、ISBN4-06-xxxxxx-x、800円(?)
- 前川眞一著、SASによる多変量データの解析、東大出版会、ISBN4-13-064043-7、3800円
- 新村秀一著、データ解析の進め方、共立出版、ISBN4-320-xxxxxx-x、?円
- ダレル・ハフ著(高木秀玄訳)、統計でウソをつく法、講談社ブルーバックス、ISBN4-06-117720-6、880円

興味あるデータを見つけてこよう

■ 数値を注意深く見る習慣

- 各自の興味に合致したデータ
- 新聞、雑誌、書籍、Web、調査、...

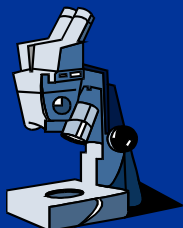


■ 連休中の宿題

- 自分のデータを見つけてくること
- 各自、電子化して使うので
- [例]Web : DASL ([The Data and Story Library](http://lib.stat.cmu.edu/DASL/))



■ 講義の「最終レポート」に使う



素朴な疑問：回答



コンピュータによる統計解析：SASを利用した統計解析入門

- 統計ってナニ? 数学の親戚? : データ構造の把握
- SASってナニ? : Statistical Analysis System
- SASってどう読むの? どう発音するの? : サス
- 講義は難しいの? : 簡単ではない
- 単位は取り易いの? : 本人のやる気に依存
- 1000円(以上)の価値はあるの? : あると思う
- 先生は怖い? 非常勤? どの人? : 怖くないはず
- 先輩の評判は? : 単位を取れた人には好評みたい
- ... ? : ...

アンケート(調査)：講義に使用



- 1) 学部、学年、学籍番号、氏名
- 2) 家にインターネット接続環境を持ってる／持っていない
 - 携帯電話での接続は除く。プロバイダ、大学等経由。
- 3) データ収集：実習用目的で使用
 - 3a) 性別、身長、体重、胸囲
 - 3b) 小遣い(自宅生)／仕送り(下宿生)の別と、その額
(一ヶ月あたりに自分が自由に使える金額、除家賃等の意)
 - 3c) 携帯電話・PHSの所持有無、キャリア(電話会社)、月平均通話料
- 4) 受講動機
- 5) 講義内容についての要望、やってほしい統計手法
- 6) 講義開始時刻：14:40? or 14:45?
- 7) 質問、その他何でも。他にML用メールアドレス等。